

はじめに

『お子様の発達に遅れがあります』

その言葉を聞いた瞬間、今まで描いていた子どもの将来が崩れ去り、暗いトンネルの中に迷い込んでしまったようだった。そして、「同じような子どもを育てている人たちはどうしているのだろう・・・」「我が子の将来はどうなるのだろう・・・」知りたいと思った。（3才児の母）

この体験集は、子どもの発達に不安をかかえるお父さんお母さん達の「未来がわかる情報がほしい」、「他のお母さんがどのように対応しているか知りたい」という声をきっかけに、犬山市障害者自立支援協議会子ども部会で作成を開始しました。

子育てで奮闘しているお父さんやお母さんが、わが子と自分達の未来を描きながら、楽しく子育てができるよう、今、抱えている不安や疑問に対し、経験をしてきたお父さんやお母さんたちの声を集めました。この冊子を励みに、明日の力にしていだけたらと思います。

作成にあたり、お父さんお母さんの声をそのままお伝えするため、原文のまま掲載しています。また、お子様からいただいた絵も掲載していますので、あわせてお楽しみください。

なお、一人ひとりで感じ方や考え方が違う点や、その方のその時点でのご体験が現在の状況と相違があることをご了解いただいた上で、お読みください。

平成30年11月 犬山市障害者自立支援協議会子ども部会

体験集ができるまで

募集：平成30年1月4日～1月27日

①「お父さんお母さんの交流会」開催：平成30年1月27日 こすもす園



② 体験、思い募集：平成30年3月5日～3月23日

③「みんなでワイワイ考えよう！」開催：平成30年3月16日 市役所会議室



◎冊子の名前は？
◎これなら、読みやすいんじゃない？
◎イラストはどうする？
◎体験集はどうやって配布する？
◎体験集ってどこにあれば読むかな？
など、考えました！

④ イラスト募集：平成30年3月19日～平成30年4月6日

⑤「みんなでワイワイ考えよう！PART2」開催：平成30年5月21日

⑥「完成お披露目会（交流会）」開催：平成30年6月30日 こすもす園

体験集の見方

- いただいた質問ごとに、体験や思いをまとめてあります。
- 体験や思いは、現在のお子様の年齢で「～6歳」「7歳～15歳」「16歳～」で分けてあります。
- ご記入いただいた人の情報は、次の順に記載してあります。
(記入者／お子様の性別／お子様の年齢／障害者手帳の種類（身体・療育・精神）
／診断名（ある場合のみ）)